

2020年 年間店頭売上前年比調査

コロナ影響で店舗立地により明暗

日本出版販売株式会社（代表取締役社長：奥村 景二、略称：日販）調べによる2020年の年間店頭売上前年比調査（対象店舗：日販取引書店におけるPOS調査店）の結果がまとまりましたので、下記の通りご報告申し上げます。

2020年の年間店頭売上前年比は全体で104.3%（前年98.3%）となりました。年間で前年超えとなるのは2000年の集計開始以来初のことです（※）。ジャンル別では、雑誌91.3%（前年96.1%）、書籍99.0%（前年95.8%）、コミック131.5%（前年106.2%）、開発品100.7%（前年104.3%）となりました。※集計開始当時と現在とでは集計基準が一部異なります

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言により、休業店が発生したことで4月は売上が大きく落ち込みましたが、それ以外の全ての月で前年超えとなりました。「鬼滅の刃」の大ヒットでコミックの売上が大きく伸びたことに加え、コロナ禍での人々のライフスタイルの変化が、本や書店の持つ価値を再認識するきっかけになったと推測できます。また、企業のテレワーク推進や小中学校等の一斉休校要請などによる在宅時間の増加が、ビジネス書・学参書・児童書の売上アップに特に影響を与えたと分析しています。

□調査方法

調査対象店：当年・前年共に売上データが取得できている店舗（日販取引書店におけるPOS調査店）

調査対象軒数：約1,700店舗

調査期間：2020年1月1日～2020年12月31日

▼ジャンル別店頭売上前年比

（単位：％）

月	202001	202002	202003	202004	202005	202006	202007	202008	202009	202010	202011	202012	累計	構成比
月刊誌等	94.4	102.8	91.6	90.7	95.4	89.3	95.0	92.3	92.7	99.3	92.4	95.1	94.1	13.2
週刊誌等	94.7	87.1	87.1	83.7	79.3	84.6	85.3	88.2	97.4	95.1	94.7	105.2	90.2	4.2
定期誌計	94.5	98.4	90.5	88.9	91.4	88.2	92.5	91.4	93.8	98.2	92.9	97.3	93.2	17.4
ムック	98.4	89.3	83.6	72.6	85.7	77.4	83.2	79.1	90.0	103.0	94.9	88.0	86.8	6.4
その他	83.2	58.6	74.5	46.6	76.5	49.1	65.0	67.5	72.6	86.0	89.1	78.3	67.1	0.0
雑誌計	95.6	95.6	88.5	83.9	89.8	85.2	89.9	87.8	92.7	99.5	93.5	94.6	91.3	23.8
総記	100.7	102.5	90.2	60.5	110.0	219.6	136.2	121.6	80.7	114.1	98.9	98.5	98.5	2.1
文芸書	84.4	90.1	93.5	85.0	98.4	104.8	105.1	102.0	110.4	115.0	100.6	102.6	98.8	5.3
実用書	101.4	93.4	85.3	72.6	90.6	90.7	98.9	95.4	97.6	111.8	101.5	77.8	92.3	5.9
ビジネス書	103.0	105.9	100.7	90.0	107.7	109.0	111.3	109.7	110.9	114.5	105.6	100.5	105.4	4.0
専門書	101.7	100.7	93.7	84.8	101.6	102.8	105.5	107.2	102.0	109.5	101.9	97.8	100.2	4.0
学参	96.8	111.8	123.8	128.7	105.8	95.0	89.5	122.2	97.3	105.5	103.7	101.4	107.2	5.3
児童書	96.8	105.6	114.9	101.0	129.8	103.1	91.7	101.8	106.4	111.8	115.8	100.6	105.5	6.4
文庫	91.3	95.7	91.5	87.1	99.1	96.0	95.3	96.0	101.3	97.2	91.8	98.3	95.0	8.6
新書	87.8	86.7	87.3	77.1	98.2	95.4	123.4	96.6	84.0	92.5	100.1	103.0	93.9	1.5
書籍計	96.0	98.6	98.8	89.3	102.3	99.9	98.6	102.3	101.1	107.1	101.1	96.5	99.0	44.8
少年	177.7	186.0	170.8	158.2	243.2	161.6	171.9	131.2	132.2	169.6	161.3	174.8	168.4	14.9
少女	91.8	81.7	75.6	85.0	120.2	106.2	92.8	96.9	88.8	107.9	123.5	110.0	97.3	2.0
青年	89.1	95.9	95.5	94.8	106.6	110.5	102.6	98.9	102.5	103.2	97.3	110.0	100.6	5.7
女性	84.6	102.3	74.8	88.4	104.8	133.9	109.0	122.9	111.8	126.0	112.4	109.1	105.6	1.1
アダルト	103.4	100.7	86.0	85.8	82.3	83.8	93.4	103.8	112.9	96.9	84.1	77.8	91.7	0.0
児童	142.6	136.1	114.5	106.9	150.0	98.8	80.3	122.3	116.0	98.8	65.6	60.7	102.5	0.2
雑誌コミック計	128.4	137.3	125.8	124.6	167.7	133.9	135.9	116.5	116.6	141.9	133.7	149.7	134.3	23.9
書籍コミック	109.7	118.0	96.9	84.6	114.4	124.4	112.0	122.9	114.8	123.8	113.0	116.0	111.9	4.0
開発品他	33.5	83.2	58.2	69.2	96.3	38.2	50.4	72.0	85.7	1108.6	253.0	894.7	194.0	0.6
コミック計	123.8	133.1	119.6	116.6	157.6	130.3	130.1	117.0	115.7	146.8	131.4	154.5	131.5	28.5
開発品計	104.0	98.6	102.2	87.4	102.0	105.9	100.2	95.2	98.9	111.9	95.3	103.3	100.7	2.9
合計	101.9	105.0	100.8	93.9	111.2	102.6	103.8	101.6	102.1	114.3	105.6	110.1	104.3	100.0

また、店舗を立地別に分類して見てみると、駅中・駅前の店舗は厳しい結果となりましたが、一方でインショップやロードサイド型の店舗は前年超えとなりました。特にロードサイド型の店舗は、緊急事態宣言期間を含め年間を通して好調でした。新型コロナウイルス感染拡大により、都市部を中心として人の流れに変化が起きたことが影響していると推測できます。

▼立地別店頭売上前年比

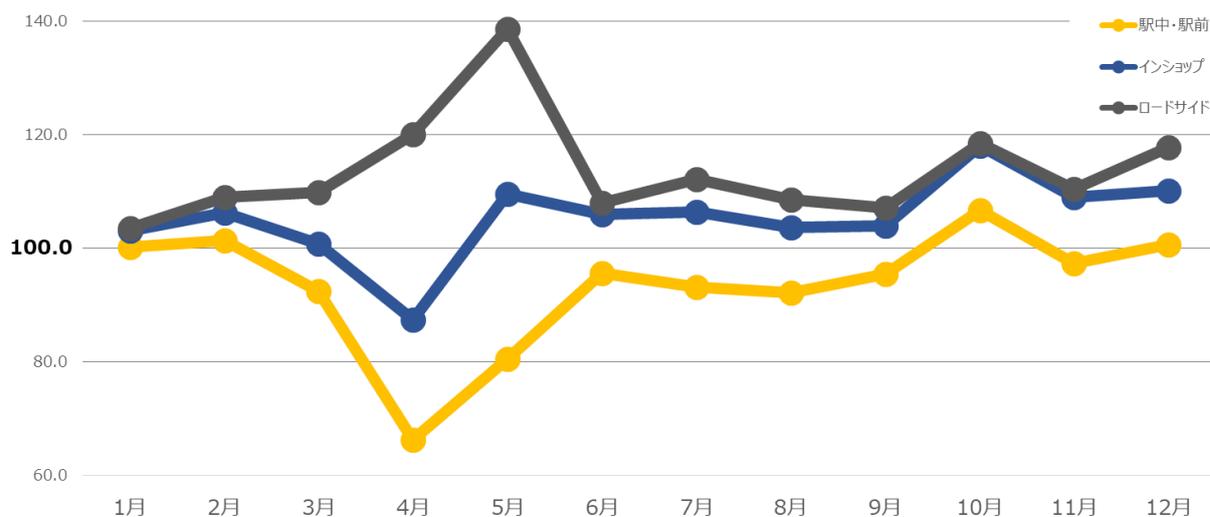
(単位：%)

	前年比
駅中・駅前 (※)	93.3
インショップ	105.2
ロードサイド	113.6
その他	101.2
計	104.3

※改札内や駅ビル内の店舗含む

▼立地別店頭売上前年比推移

(単位：%)



※本資料を新聞・雑誌・ホームページなどに掲載される場合は、必ず「日販調べ」と明記してください。

■本件に関するお問い合わせ

日本出版販売株式会社 社長室広報課 担当：吉野

TEL.03-3233-3829 FAX.03-3233-6045

E-mail:press@nippan.co.jp